

## 令和7年度第2回秋田県再犯防止推進協議会 議事録（要旨）

### 1 開催日時

令和8年2月12日（木）10:00～12:00

### 2 開催場所

秋田地方総合庁舎6階605会議室

### 3 出席者

委員14名中12名出席

### 4 事務局

秋田県健康福祉部地域・家庭福祉課

### 5 議事等

#### (1) 報告

##### ①令和7年度市町村再犯防止推進担当者会議・研修について

事務局から、令和7年度市町村再犯防止推進担当者会議・研修について報告。

#### 【委員からの主な意見等】

<市町村再犯防止推進担当者会議および研修について>

- 矯正施設側は広報しているつもりでも自治体に浸透していない反省点がある。市町村が求めるのは社会の中での情報であり、刑務所よりも保護観察所管轄の情報が重要であるため、保護観察所との連携が必要である。
- 市町村内部での個人情報の共有状況を確認する必要がある。再犯防止の基本は、各担当者が個人情報をきちんと共有しながら、その上で再犯に至らないような対応をするという形であると思う。
- 現状では本人同意を得て定着支援センターが介入しない限り、市町村に情報が入らない課題がある。

#### (2) 協議事項

- ①マスコミ公開について
- ②出所者の住居確保について
- ③被害者支援の委員（またはオブザーバー）について

#### 【委員からの主な意見等】

<①マスコミ公開について>

- 幅広い層への周知やPRの場として活用すべきである。
- 賛成であるが、プライバシーに関わる部分は冒頭のみ公開するなどの工夫も可能である。
- 地域での受け入れ環境醸成のために公開は重要だが、犯罪者の背景事情なども含めた丁寧な情報発信が必要である。
- 連携を県民に示す有効な手段である。
- 行政の政策は原則公開が大前提である。マスコミに流すべきでない部分を特定する方向で

議論すべきである。

- 広報は内容のコントロールが重要。単なる論理だけでなく、更生に向けた個人の努力など、感情に訴える情報が行動変容には効果的である。

<②出所後の住居確保について>

- 出所直後の住居確保は再犯防止の入口だが、手当てが不足している。県営住宅等の対応も難しく、具体的な協力策が必要である。
- 更生保護施設が満床等の場合、居住支援法人に依頼するが受け入れ拒否もあり、NPO法人に依存している現状がある。
- 釈放までの短期間（最短10日）での住居確保は困難であり、秋田至仁会等への依存度が高い。
- 再犯防止の観点からの居住問題は、法務省が率先して解決策を考えるべきである。

<③被害者支援の委員（またはオブザーバー）について>

- 加害者支援への偏りを防ぐバランスの観点からは必要だが、メンバー選定は慎重を要する。
- 被害者支援と加害者支援の議論が混在すると難しさがああり、議論が本来の目的から逸れる懸念がある。
- 再犯防止推進法の枠組みや基本理念に照らすと、被害者救済は直接的な文言に含まれておらず、慎重に取り扱うべきである。
- 加害者支援と被害者支援は「火と水」のような関係であり、混ぜると互いに打ち消し合うため、拙速な導入は避けるべきである。

### (3) 共有事項

- ①刑の執行猶予制度の拡充や保護司の現況についてほか（秋田保護観察所）
- ②更生保護法人日本更生保護協会による助成事業について（更生保護法人秋田至仁会）

#### 【委員からの主な意見等】

<保護司の現況について>

- 保護司の定年要件緩和等を周知し、積極的な人材確保が必要である。
- 保護司の報酬やなり手不足に関しては、マスコミ等を活用することに加え、広報の際に「あなたにもできる」という具体的な事例や情報を示さなければ、人は集まってこない。
- 「再犯防止」という言葉を使わない方法や、相談窓口へのアクセス方法も含め、どういった文言で広報・啓発していくか、改めて考える必要がある。

<更生保護法人日本更生保護協会による助成事業について>

- 夢のある話である。各地区にそういった拠点があれば良いという発想があったのだが、ではどうするかという点で3年後にどう維持するのか、安定的な運営ができるかどうかということを見るとなかなか踏み出せなかったという実情があった。
- 本協議会として協力しなければ会の意義が薄れるため、具体的な支援を行うべきである。

### (4) その他

- ・令和8年度の協議会について  
事務局から、令和8年度の協議会の開催時期について提案。

**【委員からの主な意見等】**

＜情報共有について＞

○本協議会は年に2回であるが、意味あるものにしていかなければならない。年2回の対面での協議も非常に重要だが、それ以外の期間で進めていくということをしなければ、やはり進まないと思う。アイデアで工夫できることはまだまだ沢山あるので、そういった点で皆様の力を借りたい。

**6 閉会**

以 上